

なかま

朝暗き カハタレ星に 導かれ
新学期 嬉しくもあり 夏懐古

プリンストン日本語学校新聞



平成26年度 No.16号

平成26年 9月7日

文責 長尾重範 nagao@pcjls.org

「宮沢賢治」ってどんな人？ (15) 芝崎雅行

行事予定表

9月7日	JASL、ADULT 秋季開始 総務オフィス会議
9月14日	運動会予行 前田先生講演会
9月21日	運動会予行 通知表渡し
9月28日	運動会(雨天順延) 前期最終日
10月5日	後期開始日 (運動会予備日)
10月12日	参観・懇談 小5小6 小3小4
10月19日	参観・懇談 小1小2 中、P小中高

JASLとADULTクラスが始まり、全校生徒がそろい校舎もにぎやかになります。

JASL ADULTの先生を紹介します。

J1 ディディオーグレン ホリー 先生

J2 比嘉美佐子 先生

J3 加藤真紀子 先生 (ディレクタ)

J4 佐藤香里 先生

J5 ロッカインド千明 先生 (アシスタント ディレクタ)

Adult1 林真理 先生

Adult2 石田恵子 先生

入賞する絵

入賞するために描くのかといわれると、そうではありませんとはいにくいですが、出品するほとんどの場合には、自分の表現力の豊かさを見てもらいたい、入賞したいと思って描きます。

それでは、審査する側に立って作品をどう選んでいくか想像してみます。まず、ぬりむらのある、薄い絵を外します。理由は、印象が薄く訴えたい意欲が乏しいと判断できるからです。次は、構図が整っていない、片隅に小さく描かれているような作品は外します。作者が本当に描きたいものが強く伝わってこないからです。また、色ぬりが雑で濁っている印象のものは外します。見る者に感動を与える力が弱くなるからです。

そうして残った作品の中で、自分らしく個性があふれていて構図、色彩ともに立派で感動を呼び起こす作品が入選するという事になると思うのですが、どう思いますか。

誰もが驚くような見事な絵を描くことができる自分になるためには、日頃から描くことを心がけるだけでなく、素晴らしい絵をたくさん鑑賞することも欠かせませんね。



Princeton Univ.

仏教の背景 (4)

賢治は、20歳前に『漢和対照 妙法蓮華経』と出遭い、日蓮宗国柱会に入会、浄土真宗の宮沢家を日蓮宗に改宗するように父政次郎に説得を試み、激しい口論を連日繰返すこととなり、25歳で突然、家を出て上京した。日蓮宗に改宗しない限り、家には戻らないと強く決意して。(青春だね！)

ところがこの家出、あまりカッコイイ家出にはなれなかった。どう云い繕っても、若気のいたりの無計画で家を出て、住み込みで雇ってくれると思いついていた東京の国柱会には、すげなく断られ、家出初日は、親父の知り合いの家に泊まり(つまり、居場所を家族に知らせ)、国柱会の紹介で、印刷所の歩合給職にありつき、自立するぞ、と粋がったのに、最初は返送していた家からの仕送りをすぐに受け取るようになり、しまいには、尋ねてきた父政次郎と京都奈良の小旅行をして、妹トシの「トシビョウキスグカエレ」の電報を受け取ったのを幸いに、花巻にこのこ帰ってきた。仕送りで購入した大きなトランクを持って。駅で迎えに来た弟清六に、「きまり悪そうに苦笑いして『やあ』と云った」とか。

この東京8ヶ月の間に、賢治は、保阪寡内にも日蓮宗信仰に入ることを執拗に強要して、「ただ一人の親友」を永遠に失うハメにもなっちゃうんだよね。散々な家出経験、ろくなことがなかったね。その後、賢治は法華経を前面に出した言動はしなくなる。父の計画した京都旅行は日蓮宗への一面的な考え方を見直させたという話もある。(田口昭典『宮沢賢治と法華経について』)

でもね、例の原稿用紙月3千枚は、この時のことだったんだ。国柱会(日本軍国主義の正統化に寄与した極右団体でもあるんだけど)の人から「法華文学の確立」を言われて、奮起した結果だったんだ。資産家の長男だった賢治が、仕送りを受けつつも一日二食に切り詰め、ジャガイモばかり食べて栄養失調になりながら童話創作に集中した。下宿4畳の部屋に寝泊りし、社会勉強もしたよね。帰ってから、政次郎も長男賢治に家業を継がせることを諦めた。賢治はそれで農学校の教師になれたわけね。なんだ、いいことばかりじゃない！

それで、賢治は法華経からさめてしまったかという、そうじゃなかった。より深く、法華経を自分のものにして行く。ただ、それを周囲に示すことは控えるようになった。農学校の教え子が、放課後夜遅く蚕室や、あるいは、岩手山登頂の早朝、周りが山小屋で寝静まる中、岩陰で宮沢先生が、リンリンと荘厳に法華経を唱える声を聞いていた。それからね、後日談だけど、父政次郎は賢治の死後、浄土真宗から日蓮宗に改宗したんだよね。この親父もやりますね。